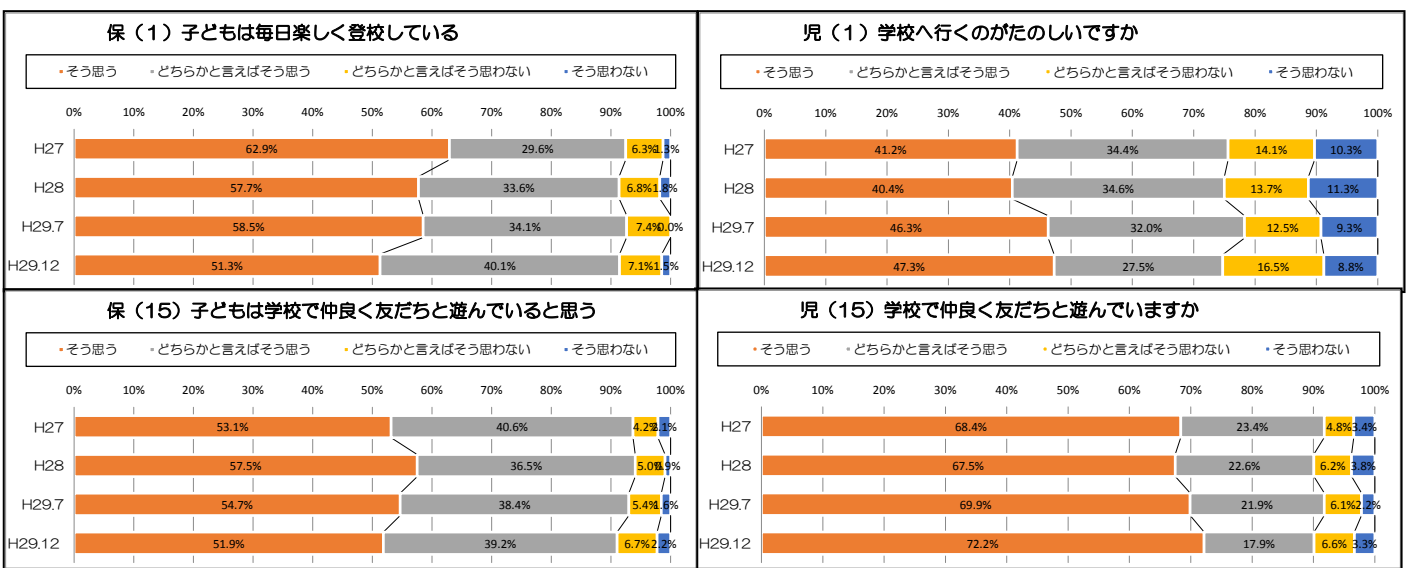


平成29年度12月 学校教育アンケート結果分析

鳥飼小学校では、保護者の皆様や児童の意識を把握し、学校教育活動の改善に努め、本校児童が学校生活を楽しくいきいきと送れるよう、年間2回（7月、12月）アンケート調査を実施しています。この度、12月に実施しました結果がまとまりましたのでお知らせします。

分析、考察については、①保護者、児童との大きく意識の差が見られるもの ②経過（経年）変化が大きく見られるもの ③継続的に変化してきているもの を中心に、分析と今後の方針を述べております。

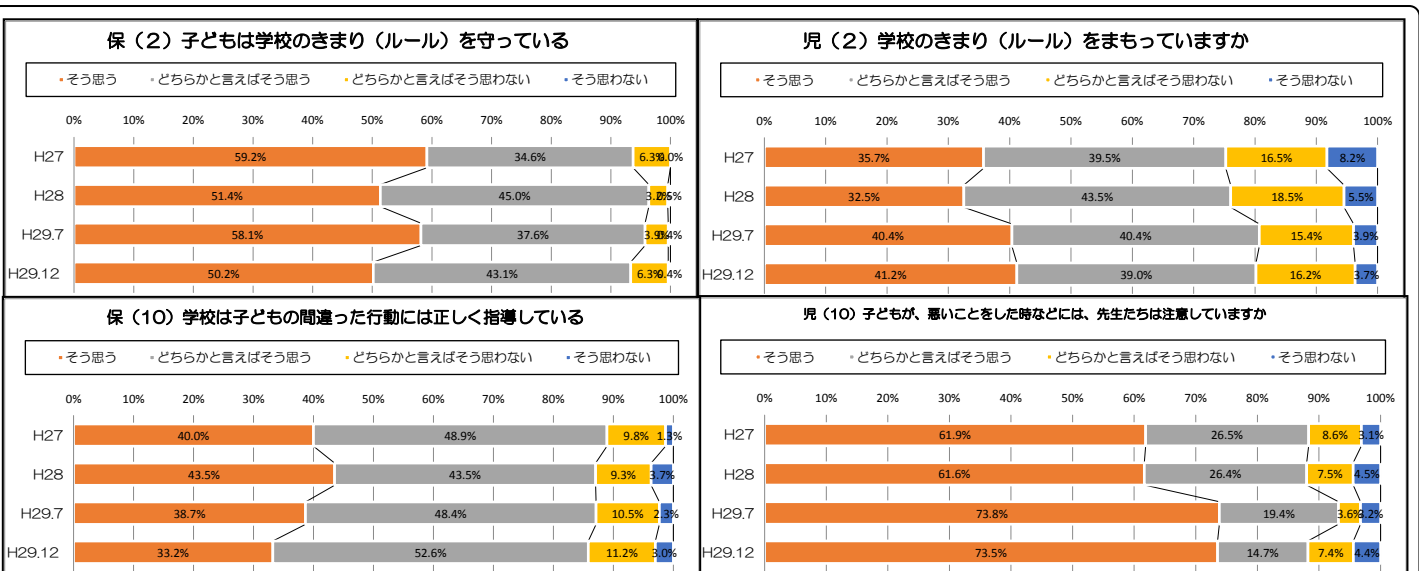
＜結果・分析＞

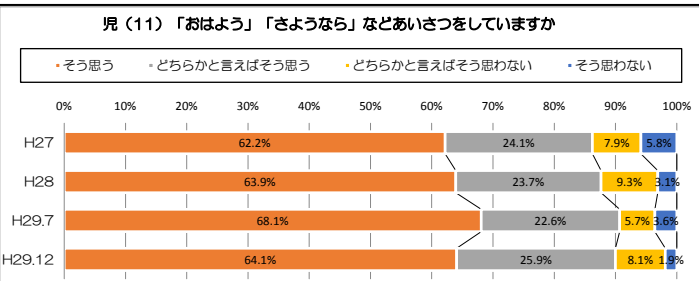
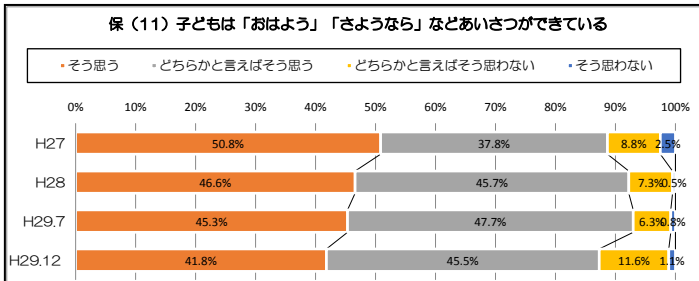


◇（1）保護者・児童ともに、肯定的な回答が微減しており、依然として「そう思わない」児童が25%を超えている。

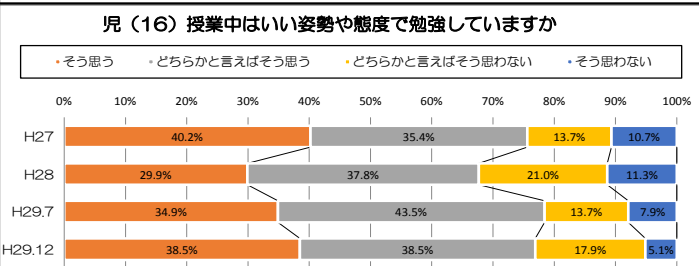
（15）児童は一番強い肯定的な回答が継続的に増加しているものの、保護者・児童ともに肯定的な回答は微減している。

⇒児童の意識（一番強い肯定）は向上してきていますが、依然としてクラスの約4分の1の児童が楽しいと思わず、仲良く友だちと遊べていない児童が1割程いる状況です。また、保護者の方々からは「楽しく登校している」「仲良く友だちと遊んでいる」と回答する保護者の方が継続的に減少しています。その現状を深く受け止め、全校で集団づくり、人間関係づくりに力を入れ、児童一人ひとりの居場所をつくり、楽しいと思える学校づくりをめざします。





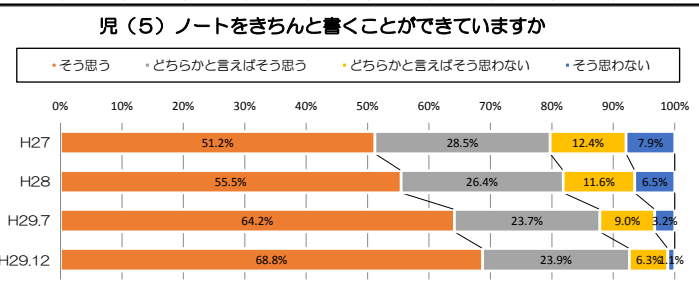
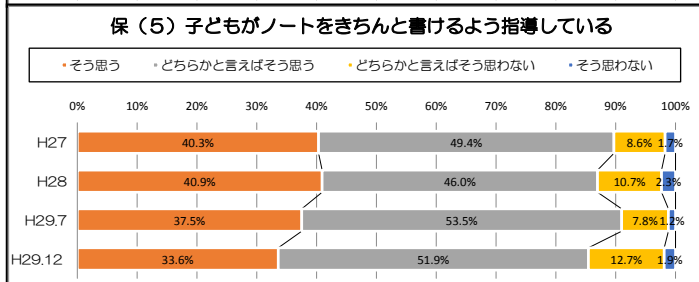
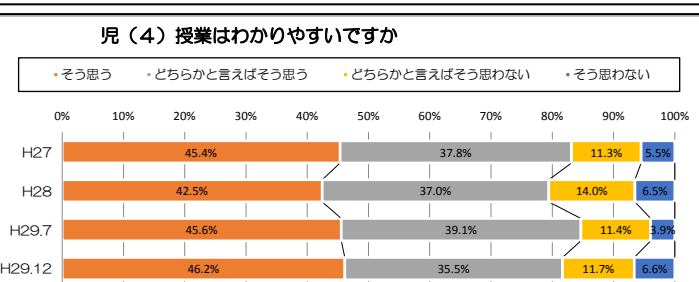
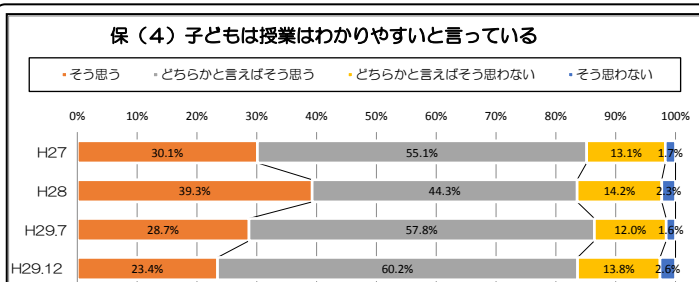
◇(2)「そう思う」児童が継続的に増加しているが、保護者は減少傾向にある。  
 (10) 肯定的回答の保護者・児童が減少。  
 (11) 肯定的回答の児童は増加傾向にあるが保護者では肯定的な回答が減少している。  
 (16) 一番強い肯定回答の児童が増加している。



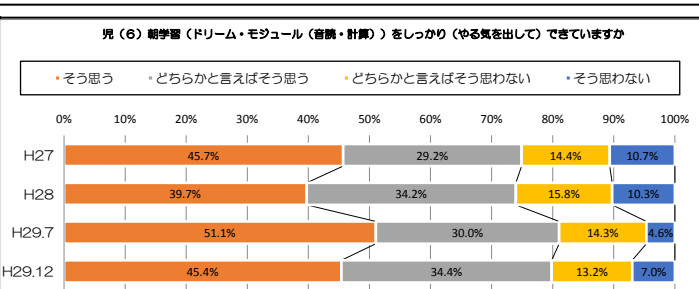
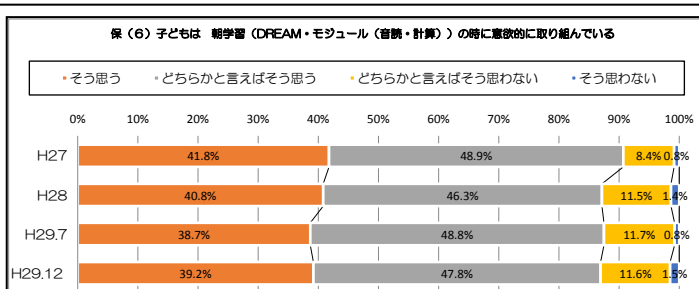
⇒本校で行っている「あしへそはい」運動などの基本的な生活習慣の取組みや組織的な生活指導の成果が一定見られていると考えられます。今後も、「みてみて☆いいところ(価値語運動)」や「あしへそはい」表彰などの取組みを中心に、正しい行動をしている児童を認めることを通して生活規律や学習規律に対する児童の意識を高めていきます。

しかし、一方で保護者の方々から見るとまだまだ厳しいご意見・認識もあるようです。保護者の方々に学校だより、Web ページ等を通して児童の様子や取組みの様子をより具体的に丁寧に伝えるように努めます。

また、五中校区で小中連携した共通実践を通して、五中校区全体で、きまり(ルール)や学習規律の徹底について継続した取組みを行います。

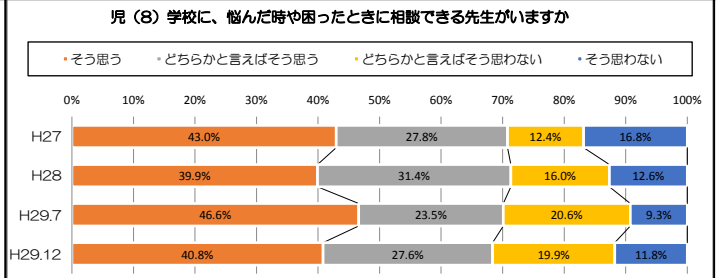
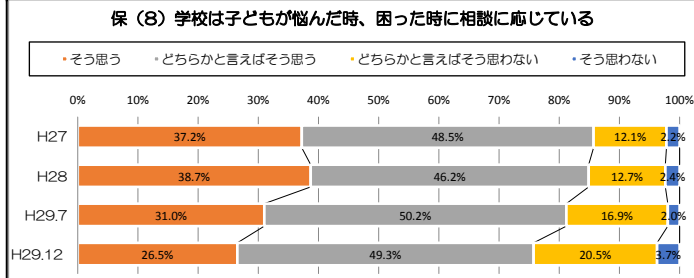
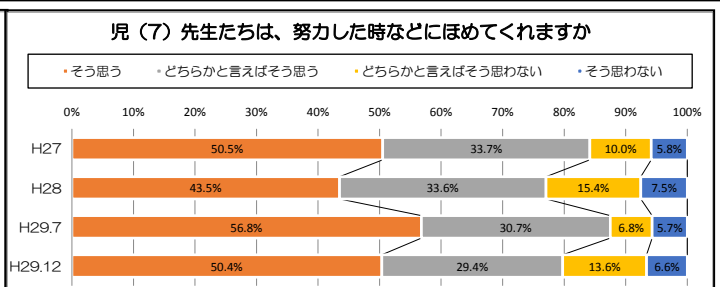
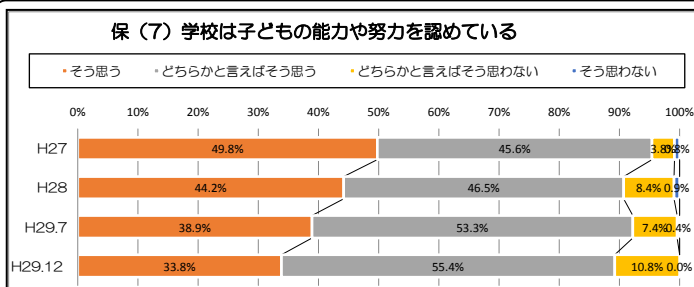


◇(4) 児童の肯定的な回答の微減し、「そう思う」保護者が継続して減少している。  
 (5) 「そう思う」児童が継続的に大きく増加している。しかし、保護者の肯定的回答が減少している。  
 ⇒ユニバーサルデザインの授業づくりや、日々のノート指導等の成果が児童に対して見られたと考えられます。しかし、保護者の方々には児童の成果の実感が少ない現状があります。  
 今後も、児童が「わかった。」「楽しい」と思えるよう授業改善を継続して行い、児童の頑張っている姿や学力向上の取組み内容を「学校だより」や「鳥小アップあっぷ通信」、「Web ページ」等を通して、保護者の方々にわかりやすく伝え、理解を得ることができるよう努めます。



◇ (6) 児童の肯定的回答は、継続して高い状況にある。しかし、若干減少傾向になっている。保護者はほぼ変化が見られない。

⇒DREAM（大阪府公立小学校英語学習6ヵ年プログラム）や摂津市データベース学習プリントを活用した朝学習については、今後も検討を続け、効果的な朝学習時間の充実を図ります。

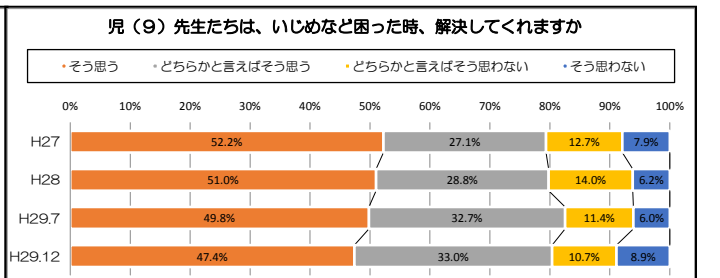
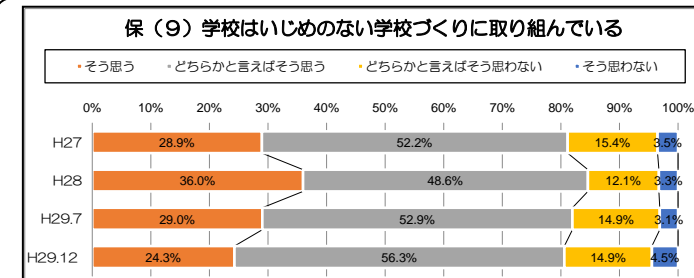


◇ (7) 「そう思う」児童・保護者が減少している。

(8) 「そう思う」児童・保護者が減少し、保護者の肯定的回答が徐々に減少している。

⇒特に保護者の方々からの厳しい結果を頂いております。本校の各教職員は児童一人ひとりに向き合い、寄り添うことで、児童を肯定的に捉え、認め、褒めることを積極的に行ってきたと捉えておりますが、まだまだ、不十分のところが多くあるようです。

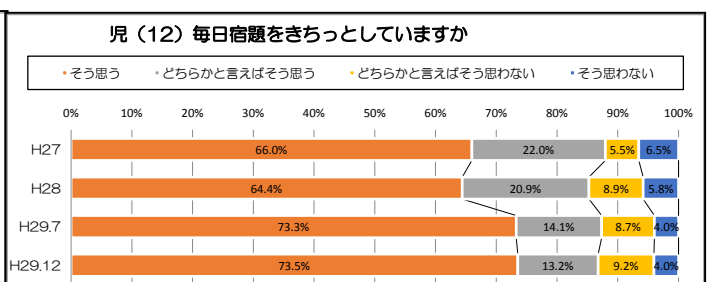
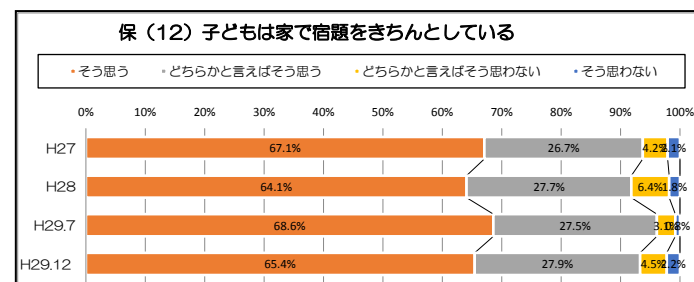
学校として、各相談窓口の周知も含め学校全体として相談体制の充実や、教職員の意識向上を図り、より良い児童との人間関係を築いていきたいと考えております。そのためにも保護者の方からも、何かお子様の事で気になったこと、お悩みなこと等ございましたら、些細なことでも結構ですので、連絡を頂けたらと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



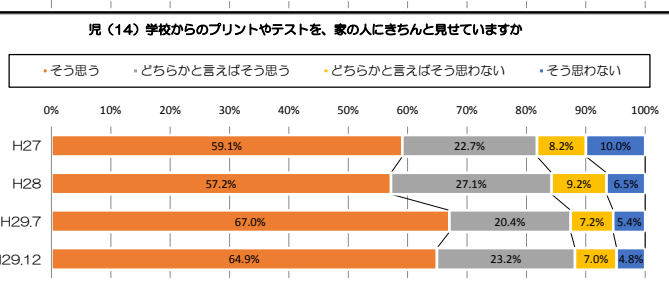
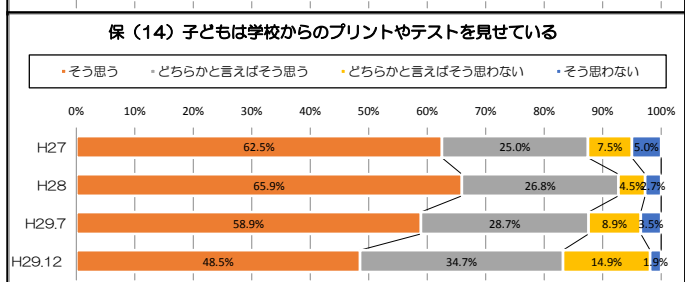
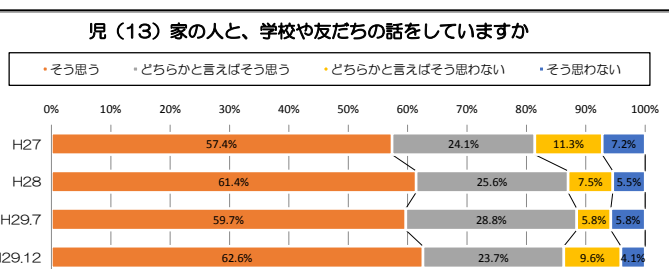
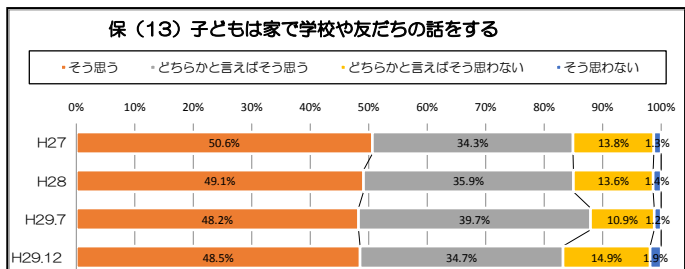
◇ (9) 児童・保護者の「そう思う」回答が共に継続し減少している。

⇒厳しい結果となっております。学校生活の中で、いじめは絶対に許されるものではありません。本校では特別支援委員会を中心に、ケース会議を定期的に関催し、組織的ないじめ対策、未然防止に取り組んでいます。

しかし、約5分の1程度の保護者・児童が否定的な回答をしている現状を深く受け止め、今後も、市教委、SC、SSW等と連携し、組織体制を強化したいじめのない学校づくりを行います。

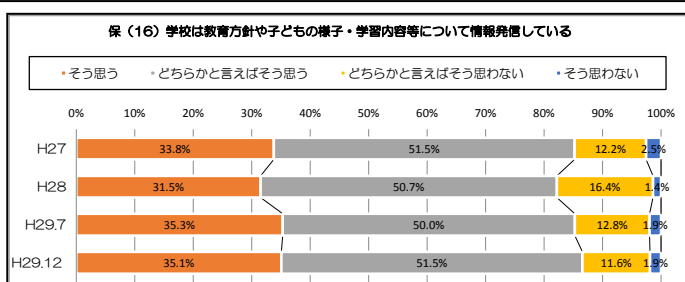


◇ (12) 「そう思う」児童が前年に続き高い割合である。保護者の肯定回答も約93%となっている。



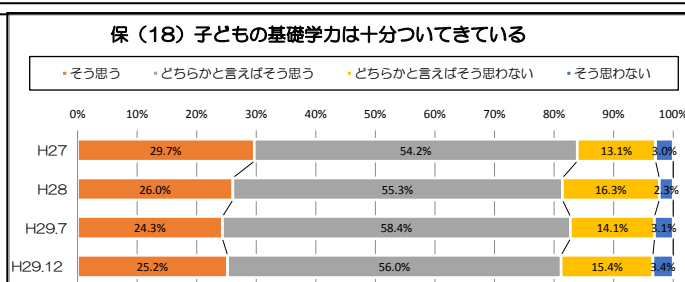
◇(13) 「そう思う」と回答する児童は増えているものの、否定的な回答の児童・保護者も増加している。(14) 児童の肯定的な回答が継続的に増加している。しかし保護者は減少している。

⇒大変お忙しい中、ご家庭で学校での学習内容、宿題、友だちの事など話をする時間を割いていただきありがとうございます。また、『家庭学習ウィーク!』や『漢字相撲』でも、日々の児童の頑張りをご家庭でも認め、励ましの言葉等をかけて頂き、重ねて感謝いたします。  
ご家庭でお子様と関わりを多く持っていただくことが、子どもたちの自尊感情を高め、この社会を「生きる力」の育成につながります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

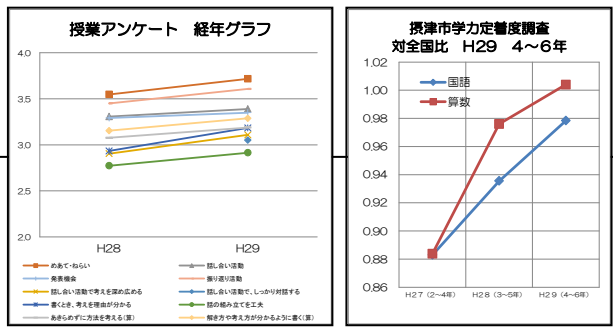


◇(16) 肯定的な回答が徐々に増加している。  
◇学校教育アンケートの回収率  
H27 : 240/304 (78.9%)  
H28 : 220/302 (72.8%)  
H29.7 : 258/286 (90.2%)  
H29.12 : 272/286 (95.2%)

⇒アンケートの実施にご協力いただきありがとうございます。今回、保護者の方々より以前より(H28比22.4pt増)多くのアンケートが回収できました。厳しい結果の内容もありましたが、この結果が現在の保護者の方々のご意見なのだとして深く受け止め、にいただいた意見を分析結果として保護者の方々に返していきます。  
また、今後も保護者の方々に学校教育活動について興味関心を持ってもらえるよう、「学校だより」「学年だより」「Web ページ」などの内容をふり返り、保護者の方々のニーズに沿った情報発信に努めます。



◇(18) 「そう思う」保護者が若干増加しているが、依然として否定的回答が約20%ほどある。



⇒右記の様に、摂津市学力定着度調査結果(H29 4~6年)を見ると本校児童の学力は向上してきており、また、本校授業アンケート結果からでも、児童の授業に対する意識向上(H28年度比)が見られます。よって本校の学力向上の取組みは一定成果があったと思われます。  
しかし、(18)の結果を真摯に受け止め、次期学習指導要領で求められている学力や基礎的・基本的学力の定着のため、不断の授業改善や学力向上の取組みを推進していきます。

今回得られた結果は、これまでの本校の教育活動の成果と課題として全教職員で共有し、今後の改善につなげたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。